

平成 21 年 9 月 30 日
在デトロイト総領事館

鹿との衝突事故に関する注意喚起

ミシガン州及びオハイオ州の新聞各紙は秋期に急増する鹿との衝突事故に関する記事を掲載しています。狩猟期前のこの時期は鹿の個体数がピークにあり鹿との衝突事故が急増しています。

1. デトロイトフリープレス紙によれば、ミシガン州では、2008 年中に 61,010 件の衝突事故が発生し、12 名が亡くなりました。保険会社の統計によれば全米で 2 番目の発生件数となります。

2. クリーブランド. comによればオハイオ州では、2008 年中に 24,000 件以上の衝突事故が発生し、6 名が亡くなりました。鹿との衝突事故は約 50%が 10 月から 12 月の間に発生しています。

同紙の紹介する注意事項は

- ・ 鹿横断標識のある場所は要注意
- ・ 多くの事故は 10 月から 1 月にかけて、日没から深夜にかけて又は日の出間際に発生している
- ・ 日没後はハイビームにすると鹿の目が反射して見つけやすい
- ・ 1 匹見かけたら、他にもいると予想する
- ・ 常にシートベルトを着用
- ・ 鹿との衝突が避けられない場合に急ハンドルで逃げないで、ブレーキを強くかけて車線を維持する
- ・ 常時警戒、鹿の行動は予測できない
- ・ 全ての鹿との衝突事故は 24 時間以内に警察に届け出る

詳細は下記をご確認ください。

デトロイトフリープレス紙ウェブサイト

<http://freep.com/article/20090930/NEWS05/909300320/1007/Deer-car-crashes-drop-in-Michigan>

CLEVELAND.COM ウェブサイト

<http://www.cleveland.com/news/plaindealer/index.ssf?/base/news/125429953722780.xml&coll=2>

同、注意事項

http://media.cleveland.com/pdgraphics_impact/photo/30cgdeerjpg-3916e838d4066591.jpg